

カエデの紅葉日



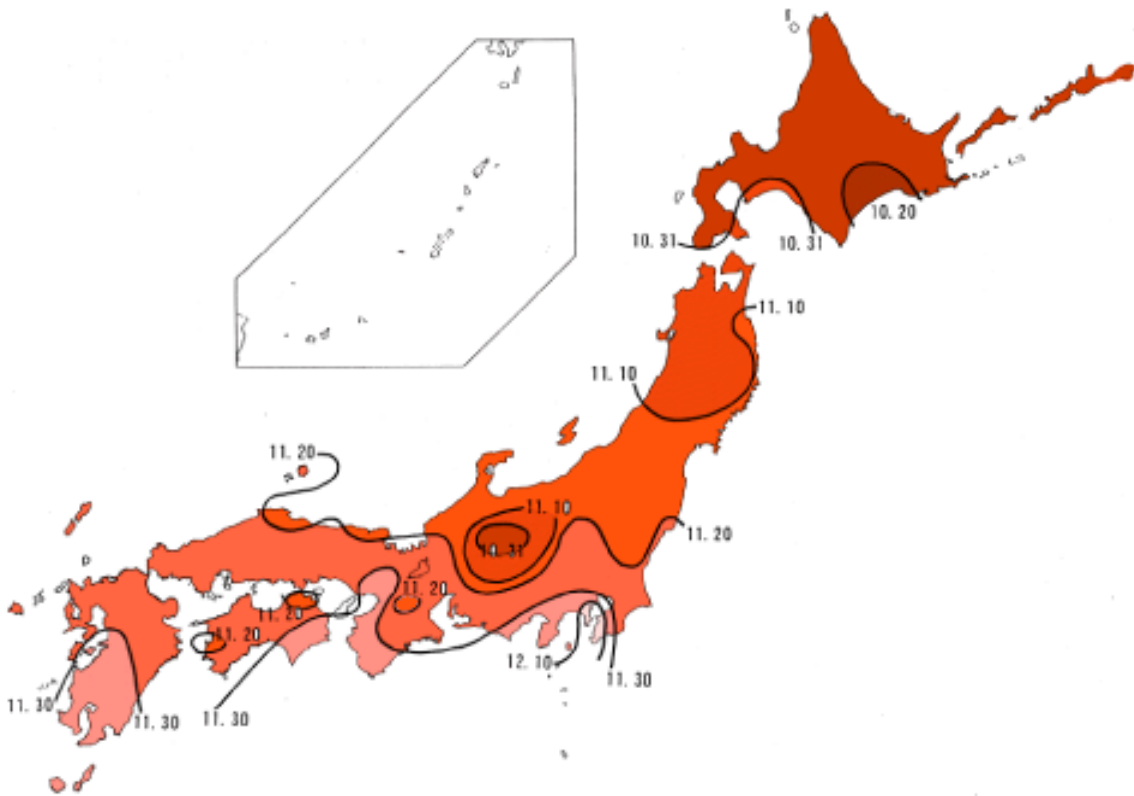
カエデの紅葉日とは、標本木全体を眺めたときに、大部分の葉の色が紅色に変わった状態になった最初の日をいいます。

イロハカエデは東北地方南部から九州地方の山地に広く自生する落葉樹ですが、秋の紅葉が美しいため各地の公園や庭園に植えられています。

カエデは主としてイロハカエデを標本木としますが、イロハカエデが生育しない地域では、ヤマモミジ、オオモミジ、イタヤカエデを観測します。

イロハカエデは紅葉の他にも、落葉日を観測しています。

カエデの紅葉日の等期日線図
(1971～2000年 平年値)



カエデの紅葉は、10月中旬から北海道地方で始まります。11月10日に東北地方南部、11月20日に中国地方北部・近畿地方・関東地方北部を結ぶ地域を南下し、11月30日には九州地方・四国地方・近畿地方南部・関東地方南部を結ぶ地域に達します。